TOPICS & NEWS

世田谷区平成27年度予算（案）について

平成27年度予算は、基本計画の2年目を迎え、基本計画で掲げる重点政策を確実に展開し、子どもから高齢者・障害者まで、幅広く切れ目ない多世代の日々の暮らしを支え・育む施策と、道路や学校施設など都市の基盤整備となる安全と安心を守り・育てる取り組みを総合的に進める「世田谷の未来を育む予算」として編成しています。

世田谷区産業政策部の産業関連重点項目予算（案）

【新】は新規事業、（公社）は公益財団法人世田谷区産業振興公社の事業を表しています。

- ●【新】女性の就労支援のための企業向けパンフレット作成 …2,054千円
- ●【新】知的財産権取得費用への助成…1,200千円
- ●商店街空き店舗で創業する事業者への融資の利子負担軽減 …992千円
- ●【新】メールによる創業相談・相談フォローアップ事業（公社） …1,648千円
- ●経営支援コーディネーターによる経営支援アドバイス（公社） …3,078千円
- ●【新】商店街活性化支援事業さちぜミ、まちバル事業への助成
  - 店主等が講師となり、各店の専門知識等を教わる「さちぜミ」、チケット制の食べ・飲み歩きイベント「まちバル」を通じ、各店の魅力を発信し商店街の活性化を図る
  - …4,000千円
- ●商店街振興組合等への中小企業診断士派遣事業の実施（公社） …3,780千円
- ●【新】せたがや産業のPR事業方針・戦略等策定…4,000千円
- ●世田谷まちなか観光協議会の運営支援（公社）①
- ●【新】まちなか観光イベントの支援（公社）②
- ●観光アプリ「世田谷ぷらっと」の利用促進支援、多言語対応機能の強化、情報の充実（公社）③　①から③…7,372千円
- ●【新】ものづくり企業立地継続支援事業
  - 区内ものづくり事業所が実施する防音、防振、防臭等の整備に係る費用の一部を助成
  - …7,500千円

問：世田谷区商業課　TEL：03-3411-6652

せたがや経営支援コーディネーター

区内の中小企業を元気にするために

区内中小企業の抱える課題や問題点に対し、経験豊富な複数の専門家が解決までサポートにあたる「せたがや経営支援コーディネーター」制度をご利用ください。

《こんな方におススメ》

- ・赤字経営で、金融機関から新規融資を断られた。
- ・親の仕事を継いだが、何から始めていいか分からない。
- ・今までの業種では儲からないから 今度は別の業種で勝負したい。
- ・大学生だが、学生のうちにソフト開発会社を立ち上げたい。

《相談のながれ》

①下記問合せ先へ電話で初回面談日を予約
②来所して面談
③案件に応じてコーディネーターが訪問
④コーディネーターが問題解決に向けて支援

問：（公財）世田谷区産業振興公社 経営支援課　TEL：03-3411-6608

「新入社員の育て方」を発行しました！

この度、世田谷区は、企業における若手社員の職場定着・人材育成をテーマとした「新入社員の育て方」を発行しました。本書では、イマドキの若者はどんな理由で仕事を辞めるのか、どんなことを職場や会社に求めているのか等、若者の価値観や特性を考察した上で、いかにして人材として定着させ、育成していくかのヒントを示しています。「採用してもすぐ辞めてしまう」「なかなか一人前にならない」など、若者の定着や育成に課題を感じられている企業の皆様は、ぜひご一読ください。

問：世田谷区工業・雇用促進課
TEL：03-3411-6662

中小企業者の皆様へ！「環境認証等活用促進補助金」の募集を開始します

区内の中小企業者が継続的な業務改善に取り組むためにISO14001などの各種マネジメントシステムを取得する場合の経費の一部を補助します。申請受付期間は4月15日（水）から6月15日（月）です。

補助対象事業名	対象経費	補助率	補助限度額
①ISO9001認証取得 ②ISO14001認証取得 ③ISO27001認証取得	①コンサルタント委託経費 ②審査経費 ③内部監査員、社員研修経費 ④認証登録料	1/2以内	65万円
④ISO規格（9001・14001・27001）の更新登録※	①審査経費 ②内部監査員、社員研修経費 ③更新登録料	1/3以内	20万円
⑤エコアクション21認証取得	①コンサルタント委託経費 ②審査経費 ③認証登録料	1/2以内	20万円
⑥エコステージ認証取得	①コンサルタント委託経費 ②社員研修経費（訪問調査・研修費・小冊子購入費） ③認証登録料		
⑦プライバシーマーク認定取得	①コンサルタント委託経費 ②申請料 ③審査経費 ④マーク付与登録料		30万円

※定期サーベランスに関する経費は対象となりません。

問：（公財）世田谷区産業振興公社　TEL：03-3411-6715
詳しくは世田谷区産業振興公社のホームページ
http://www.setagaya-icl.or.jp/89.html#をご覧ください。

世田谷区における中小企業の景況

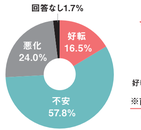
第50回調査実施概要

1.調査時期：平成27年1月5日～1月16日 **2.対象期間**：平成26年10月～平成26年12月期、及び平成27年1月～平成27年3月期見通し **3.調査対象**：東京商工会議所世田谷支部会員中小企業（約3,011社）①製造業・建設業・運輸業・その他の業種（②～④を除く）…資本金3億円以下、または従業員300人以下 ②卸売業…資本金1億円以下、または従業員100人以下 ③小売業…資本金5千万円以下、または従業員50人以下 ④サービス業…資本金5千万円以下、または従業員100人以下 **4.調査方法**：調査票郵送～郵送・FAXにて回収。世田谷区産業・昭和信用金庫に協力依頼。 **5.回収状況**：合計346社（回収率11.5%）製造業…49社・不動産業…30社・小売業（飲食業含む）…71社・建設業…56社・卸売業…43社・サービス業…97社

業況

今期（平成26年10月～12月期実績）の業況DIは、▲7.5ポイントで、前期から0.1ポイント悪化幅が縮小した。
悪化幅の縮小は3期ぶりとなる。来期の業況見通しDIは、▲0.6ポイントと、前回調査から5.7ポイント悪化幅が縮小した。

今期の業況（前期との比較）



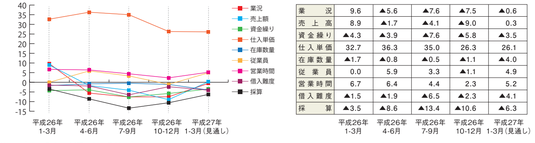
今期業況DI ＝ ▲7.5
DI ▲7.5 ＝ 好転16.5% － 悪化24%
※前回調査(-7.6)から 0.1ポイント改善

来期の見通し（今期との比較）

来期見通しDI ＝ ▲0.6
DI ▲0.6 ＝ 好転19.1% － 悪化19.7%
※前回調査(-6.3)から 5.7ポイント改善

主な指標別の傾向

今期は、業況▲7.5（前期比＋0.1）、資金繰り▲5.8（同＋1.8）、借入難度▲2.3（同＋4.2）など3指標で悪化幅が縮小した。
来期見通しは、売上額0.3（当期比＋9.3）、従業員4.9（当期比＋6.0）の2指標が改善し、プラスに転じると見込まれている。



	業況	売上額	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
業況	9.6	▲5.6	▲7.6	▲7.5	▲0.6				
売上額	8.9	▲1.7	▲4.1	▲9.0	0.3				
資金繰り	▲4.3	▲3.9	▲7.6	▲5.8	▲3.5				
仕入単価	32.7	36.3	35.0	26.3	26.1				
在庫数量	▲1.7	▲0.8	▲0.5	▲1.1	▲4.0				
従業員	0.0	5.9	3.3	▲1.1	4.9				
営業時間	6.7	6.4	4.4	2.3	5.2				
借入難度	▲1.5	▲1.9	▲6.5	▲2.3	▲4.1				
採算	▲3.5	▲8.6	▲13.4	▲10.6	▲6.3				

主要景況指数表［今期の状況（前期比）］

（注）調査項目：業況（好転か悪化）、売上高（増加か減少）、資金繰り（好転か悪化）、仕入単価（上昇か低下）、在庫数量（増加か減少）、従業員（増加か減少）、営業時間（延長か短縮）、借入難度（容易か困難）、採算（好転か悪化）

	業況	前期比	売上額	前期比	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全体	▲7.5	▲2.6	▲9.0	▲7.2	▲5.8	26.3	▲1.1	▲1.1	2.3	▲2.3	▲10.6
製造業	▲12.2	▲4.1	▲16.3	▲2.1	▲6.1	36.8	6.2	▲4.1	▲ 4.1	▲2.0	▲16.4
建設業	12.5	10.7	5.4	3.6	8.9	30.4	▲7.1	10.7	10.7	1.8	1.8
不動産業	0.0	13.3	▲3.4	10.0	▲3.3	20.0	▲13.4	0.0	▲ 3.3	16.7	▲6.7
卸売業	▲23.2	▲13.9	▲9.3	▲4.7	▲7.0	44.1	0.0	▲7.0	▲ 4.7	▲2.4	▲27.9
小売業	▲19.7	▲15.5	▲16.9	▲24.0	▲16.9	25.4	0.0	▲8.5	0.0	▲7.1	▲16.9
サービス業	▲3.1	0.0	▲9.3	▲10.3	▲6.2	13.4	1.0	1.1	7.2	▲7.2	▲4.1

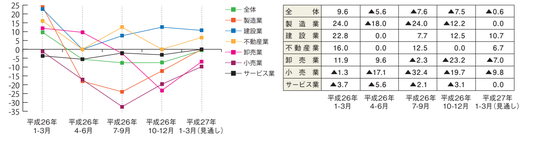
主要景況指数表［来期の見通し（当期比）］

	業況	売上額	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全体	▲0.6	0.3	▲3.5	26.1	▲4.0	4.9	5.2	▲4.1	▲6.3
製造業	0.0	▲6.1	▲6.1	36.7	0.0	2.1	6.1	▲4.1	▲10.3
建設業	10.7	16.1	9.0	33.9	▲5.3	19.6	14.3	1.8	▲3.5
不動産業	6.7	6.7	0.0	16.7	▲3.3	10.0	0.0	10.0	3.3
卸売業	▲7.0	2.3	0.0	44.2	▲11.6	6.9	▲4.7	▲4.7	▲4.6
小売業	▲9.8	▲7.0	▲9.9	32.4	▲7.1	▲9.9	7.1	▲8.5	▲12.7
サービス業	0.0	▲3.1	▲7.2	6.2	0.0	6.2	4.2	▲8.2	▲5.1

概況：<DI（Diffusion Index）とは…▷DI（%）＝「良い」「増加」等企業割合－「悪い」「減少」等企業割合
DIとは、各設問の項目について「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」したとする企業の割合が多く、景気（またはそれぞれの要素）が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。

業種別の動向

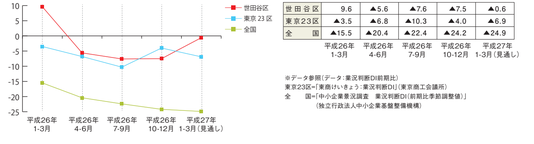
今期の業種別DIは、「製造業」▲12.2（前期比＋11.8）と「小売業」▲19.7（同＋12.7）、「建設業」12.5（同＋4.8）の3業種の悪化幅の縮小、改善が見られた。来期は、「建設業」10.7（当期比▲1.8）を除く全ての業種で悪化幅の縮小、改善する見通し。



全体	9.6	▲5.6	▲7.6	▲7.5	▲0.6
製造業	24.0	▲18.0	▲24.0	▲12.2	0.0
建設業	22.8	0.0	7.7	12.5	10.7
不動産業	16.0	0.0	12.5	0.0	6.7
卸売業	11.9	9.6	▲2.3	▲23.2	▲7.0
小売業	▲1.3	▲17.1	▲32.4	▲19.7	▲9.8
サービス業	▲3.7	▲5.6	▲2.1	▲3.1	0.0

東京都・全国との比較

「世田谷区」（▲7.5ポイント、前期比＋0.1）、「東京23区」（▲4.0ポイント、同＋6.3）ともに悪化幅が縮小した。一方で、「全国」（▲24.2ポイント、同＋1.8）は悪化幅が拡大した。来期は、「世田谷区」（▲0.6ポイント、当期比＋6.9）のみ悪化幅が縮小する見通し。



※データ参照（データ：東京商工会議所）
東京23区=「東京けいきょう」：東京区制区分「東京商工会議所」
全　国=「中小企業景況調査　東京区制表DI（前期比季節調整値）」
（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

世田谷区	9.6	▲5.6	▲7.6	▲7.5	▲0.6
東京23区	▲3.5	▲6.8	▲10.3	▲4.0	▲6.9
全国	▲15.5	▲20.4	▲22.4	▲24.2	▲24.9
	平成26年 1-3月	平成26年 4-6月	平成26年 7-9月	平成26年 10-12月	平成27年 1-3月（見通し）

経営上の問題点

1位「仕入単価、下請単価の上昇」28.3%（前期比▲0.5ポイント）で7期連続1位となった。上位5位までの項目は、2位「従業員の確保難」23.7%（同＋3.6ポイント）が、前回順位5位から上昇した。3位「人件費以外の経費の増加」22.5%（同＋1.3ポイント）は前回順位は変わらなかったが、同じく3位「需要の停滞」22.5%（同＋0.8）は前回順位2位から下落した。5位「購買ニーズの変化への対応」19.4%（同▲1.5ポイント）は、前回順位4位から下落した。最も回答率が下がったのは、9位「人件費の増加」13.6%（同▲6.2ポイント）で、前回順位6位から下落した。

順位	項目	回答数	回答率	前回順位	順位	項目	回答数	回答率	前回順位
1	仕入単価、下請単価の上昇	98	28.3%	－ 1	11	購買力の他地域への流出	26	7.5%	↑ 13
2	従業員の確保難	82	23.7%	↑ 5	12	取引条件の悪化	25	7.2%	↑ 14
3	人件費以外の経費の増加	78	22.5%	－ 3	13	店舗・倉庫の狭小・老朽化	23	6.6%	↑ 15
3	需要の停滞	78	22.5%	↓ 2	14	その他	22	6.4%	↓ 10
5	購買ニーズの変化への対応	67	19.4%	↓ 4	15	事業資金の借入難	19	5.5%	↓ 12
6	新規参入者の進出や同業者の増加	59	17.1%	－ 6	16	代金回収の悪化	13	3.8%	－ 16
7	大企業（大型店）進出による競争激化	55	15.9%	↑ 8	17	在庫の過剰	12	3.5%	－ 17
8	販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難	54	15.6%	－ 8	18	金利負担の増加	6	1.7%	↑ 19
9	人件費の増加	47	13.6%	↓ 6	19	在庫の不足	5	1.4%	↓ 18
10	生産設備の不足・老朽化	28	8.1%	↑ 11	20	生産設備の過剰	0	0.0%	－ 20

※複数回答（3つまで選択）のため、回答率の合計は100%を超える。

INFORMATION

世田谷区の中小企業融資あっせん制度

世田谷区では、区内の中小企業の事業運営に必要な資金調達を支援するため、東京信用保証協会と金融機関の協力による融資あっせん制度を設けています。

《主な融資制度》

制度名	使途	あっせん額	名目利率(年)	区負担利率(年)	本人負担利率(年)
①小口零細資金	運転・設備	1,250万円以内	2.1%	1.6%	0.5%
②経営活力改善資金		2,000万円以内	2.1%	1.8%	0.3%
③景気対策緊急資金		②との利用枠は共通です。	2.2%	1.7%	0.5%
④事業資金		2,000万円以内	2.2%	0%	2.2%
⑤創業支援資金		2,000万円以内	2.1%	1.8%	0.3%

利用要件等はお問合せください。

お申込み・お問合せ　（公財）世田谷区産業振興公社　経営支援係
世田谷産業プラザ4階（太子堂2-16-7）
TEL：03-3411-6603

マル経融資のご案内

マル経融資の限度額が2,000万円になりました！

マル経融資（小規模事業者経営改善資金融資制度）は小規模事業者の方への経営をバックアップするために無担保・無保証人で商工会議所の推薦にもとづき融資される国（日本政策金融公庫）の融資制度です。

- ●融資限度額⇒2,000万円（平成26年度より、従来1,500万円であった限度額が、2,000万円となりました。）
- ●返済期間⇒運転資金：7年以内
- ●設備資金：10年以内（上記条件での返済期間の取り扱いは、平成27年3月31日の日本政策金融公庫受付分までとなります。）
- ●担保・保証人⇒不要（保証協会の保証も不要です。）
- ●融資利率⇒1.35%（平成27年2月12日現在）

※融資利率は金融情勢により変わることがあります。※世田谷区から、3年間支払利子の30%の利子補給金が支給されます。※融資の条件等は、変更となる場合があります。※審査の結果、ご希望に添えないことがあります。
詳しくは、東京商工会議所世田谷支部におたずねください。

お申込み・お問合せ　東京商工会議所世田谷支部 TEL：03-3413-1461

事業所と働く人のリクスマネージメント

「社会保険・労働相談」をご利用ください！

労働条件や労務管理、会社の就業規則や賃金規定、解雇などの労働問題などでお困りの方。また、年金や健康保険などの社会保険でお悩みの方。高い知識と経験豊かな社会保険労務士にご相談いただけます。予約不要ですので、直接会場にお越しください。また、事業所への訪問相談、各総合支所での相談、午後5時から8時までの夜間相談も行っています（要予約）。詳細はお問い合わせください。

相談受付会場と日時

①世田谷産業プラザ2階（太子堂2-16-7）
毎週火曜日 午後1時～5時
②烏山区民センター3階会議室（南烏山6-2-19）
第1日曜日 午後1時～5時

お申込み・お問合せ　三茶おしごとカフェ（世田谷区三軒茶屋就労支援センター）
TEL：03-3411-6604

事業化チャレンジ道場

新製品の開発→製品化→販売までを、継続的かつ実践的にサポート！

事業化チャレンジ道場は、工業デザインの手法を活用しながら、新製品の開発から事業化までの一連のプロセスを一体的にサポートする「事業化支援プログラム」です。

- ●対象：都内に主たる事業所を有し、自社技術等を活用して、新製品・自社製品の開発を目指す中小企業
  ※ソフトウェアやビジネスモデルのみの開発等は対象外
- ●場所：（公財）東京都中小企業振興公社
  城南支社：大田区南蒲田1-20-20／多摩支社：昭島市東町3-6-1
- ●費用：1社7万円
- ●申込：4月頃募集予定（応募多数の場合は選考を行います。）
- ●URL：http://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/seminar/dojo.html　これまでの参加企業の開発製品例や参加者の感想、カリキュラム、事業を紹介する動画をご覧いただけます。

お申込み・お問合せ　（公財）東京都中小企業振興公社 城南支社　経営支援係
TEL：03-3733-6284　E-Mail:jonan@tokyo-kosha.or.jp

東京信用保証協会からのお知らせ

江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2015出展者募集のご案内

中小企業の皆様への経営支援の取り組みとして、9回目となるビジネスフェアを東京国際フォーラムで開催します。新たなビジネスパートナーとの出会いの場、新技術や新商品の情報発信の場として、ぜひご の機会をご活用ください。皆様のご参加をもよりお待ちしています。

- ●日時：10月2日（金）午前10時～午後5時
- ●会場：東京国際フォーラム 展示ホール（千代田区丸の内3-5-1）
- ●内容：①中小企業・支援機関によるブース展示②講演会③出展者によるプレゼンテーションほか

［出展募集概要］

- ●募集小間数：270小間（予定）　●出展料：1小間：30,000円
- ●小間仕様：間口約2.4m×奥行約1.8m×高さ2.7m
- ●申込方法：①Web（当協会ホームページから）②FAX／郵送（所定の「出展申込書」による）
- ●締切：4月30日（木）事務局到着分まで

※申込が募集小間数を大きく超えた場合は、締切日前であっても申込受付を終了することがございますので、予めご了承ください。

お申込み・お問合せ　東京信用保証協会 ビジネスフェア実行委員会事務局
TEL：03-3272-2070
詳細は当協会ホームページをご覧ください。http://www.cgc-tokyo.or.jp

平成27年10月から、社会保障・税番号（マイナンバー）制度が始まります

- ●住民登録のある全ての方に、個人番号（マイナンバー）が通知されます。
- ●28年1月から、事業者の皆様は、社会保険の手続きや源泉徴収票の作成などで、従業員などのマイナンバーを取り扱うことになります。
- ●マイナンバーの取り扱いにはルールがあります。事業者の皆様は、取り扱いに向けて準備が必要です。「ガイドライン（事業者編）」をぜひご覧ください。

■マイナンバーホームページ　マイナンバー で検索 http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangosedo/
■ガイドライン（事業者編）　特定個人情報保護委員会 → ガイドライン
http://www.ppc.go.jp/legal/policy/
■コールセンター　0570-20-1078（土日祝日、年末年始を除く9:30～17:30）

お問合せ　世田谷区共通番号制度準備担当課
TEL：03-5432-2948　FAX：03-5432-3069